

## <地域医療福祉拠点化の主な3つの施策>

# 多様な世代が安心して 住み続けられる環境整備

### <地域医療福祉拠点化>

地域の医療・福祉施設等を充実させ、幅広い世代や多様な世帯が安心して健やかに暮らせる住環境づくりを進めます。  
人々の交流を育む環境づくりにより、豊かなコミュニティのある地域（ミクストコミュニティの実現）を目指します。  
生活支援サービスの充実、テレワークへの対応等により、多様なライフスタイルに対応した住環境づくりを進めます。



ウェルフェア情報サイト



“多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち”を地域の関係者の方々と連携・協力し、支えていきます。

### 1. 地域における医療福祉施設等の充実の推進

団地を含む地域全体で在宅医療・介護サービス等が受けられる、安心して住み続けられる環境づくりをめざしています。



柏地域医療連携センター（豊四季台）  
医師会や歯科医師会、薬剤師会が共同で拠点を整備。柏市地域医療推進室もあり、医療・介護に関する相談・啓発のほか、医療・介護の連携強化を推進しています。



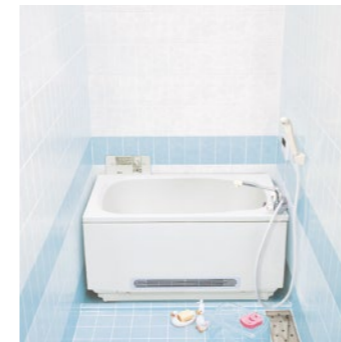
豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし（豊明）  
藤田医科大学が運営。医師会や歯科医師会、薬剤師会等の協力を得ながら、大学病院と地域の医療・介護施設や専門職との緊密な連携を図ることで、質の高い在宅療養生活を支援することをめざしています。



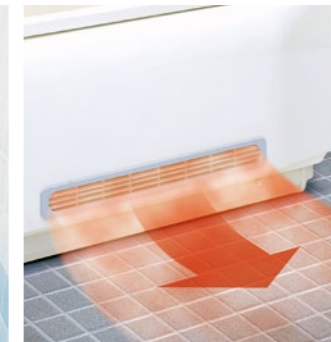
八幡市地域包括ケア複合施設 YMBT（男山）  
地域包括ケア推進拠点、訪問介護看護事業所等を備え、地域包括ケアシステムの中心的役割を担っています。

### 2. 高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進

高齢者に対応した住宅や子育て世帯を支援する住宅等、幅広い世代や多様な世帯のニーズに対応した住宅の整備、共用部分のバリアフリー改修等を進めています。



健康寿命サポート住宅  
転倒防止等に配慮した改修を行った高齢者向け住宅です。浴室ヒーターを設置するなど、ヒートショック対策も実施しています。



生活支援アドバイザー  
高齢者が安心して暮らし続けられるよう、各種相談対応や電話による安否確認、多世代交流推進のためのイベントの開催等を行う担当者を配置しています。



### 3. 若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

団地内の集会所等を活用し、多世代交流の機会の創出や生活支援サービス機能の導入を進めています。



かわつるグリーンタウン松ヶ丘・松ヶ丘第二  
イケアとの連携を通じて松ヶ丘団地に「子育てしやすいお部屋」を整備、隣接する松ヶ丘第二団地で集会所をキッズルームに改修し、子育て世帯が利用できる場をつくっています。



はなみがわLDK+  
空き店舗を改修し、「食」と「つなぐ」をテーマにキッチン付コミュニティ活動拠点を整備。花見川商店街振興組合が運営しており、多世代が交流できる場となっています。